

2010年8月24日
日立マクセル株式会社
株式会社マクセル商事

ivDR-EX カートリッジへ直接録画し、すぐに編集に取りかけられる ビデオキャプチャーレコーダー「VC102」新発売 ～500GB ivDR-EX*1 カートリッジ、専用アダプターも同時発売～

日立マクセル株式会社(取締役社長:角田 義人)と株式会社マクセル商事(代表取締役:吉田 寛)は、9月1日より、カメラに接続して撮影と同時にハードディスクであるivDR-EX*1カートリッジに映像データをファイル形式で録画できるビデオキャプチャーレコーダー「VC102」を発売します。同時に、500GB 大容量ivDR-EX カートリッジ、eSATA や USB など多様なインタフェースに対応した専用アダプターを、放送局やプロダクションなどへ発売します。

昨今、業務用ビデオの編集用としてPCベースのソフトウェアが広く普及してきており、音声、映像データをファイル形式で取り扱うようにすることが必須となりつつあります。そのため、従来のテープベースのカメラで収録した映像データを編集するためには、テープからのデータ取り込みとファイル変換が必要でした。

このたび発売するビデオキャプチャーレコーダー「VC102」は、カメラに取り付けることにより、録画に加え、録画と同時に映像データを編集ソフトのファイルフォーマットに変換してivDR-EX カートリッジに記録することができます。撮影後、編集機器で映像ファイルをすばやく読み出し、編集作業に取りかかることができ、今まで時間を要したテープからのデータキャプチャリング作業が不要となるため、効率向上につながります。さらに、リムーバブルのivDR-EXカートリッジに記録するため、ivDR-EXカートリッジを取り外し、入れ替えるだけで、新たな取材、撮影が始められるほか、録画したivDR-EX カートリッジはそのまま編集素材保管用ライブラリーとしても利用できます。

また「VC102」に加えて、500GB 大容量ivDR-EX カートリッジおよび多様なインタフェースを備えたアダプター製品群を発売いたします。ivDR-EX カートリッジは、1.4mの高さから落としても壊れにくい耐衝撃性*2を有しており、放送業務という高い信頼性と安全性が求められる用途に適応したリムーバブルハードディスクです。

大容量のivDR-EX カートリッジとそのアダプターは、ファイルベースに対応し、一層の効率化が求められる放送業務ワークフローの中で、高品位の映像、音声情報の記録に適した大容量・高速転送速度という優れたパフォーマンスを発揮します。マクセルは、格段のスピードと高いモビリティが要求されるミッションクリティカルな放送業務用途に適した安全性、高速性、大容量、コストパフォーマンスを発揮し、高次元の効率性が求められる次世代ワークフローを強力にサポートする新しい記録メディア・ソリューションを提案します。

マクセルグループは、業務用分野においても、多様なユーザーニーズに応える商品を提案することでivDRの普及を促進していきます。

*1 ivDRコンソーシアムによって策定されたカートリッジタイプの規格。2008年8月に、カートリッジ形状、インタフェース、コネクタなどからなる規格が策定されました。<<http://www.ivdr.org>>

*2 マクセル標準試験による。高さ1.4mからの落下試験による無破損、無故障を保證するものではありません。

※ 「ivDR」は「ivDR技術規格」に準拠することを表す商標です。

製品情報

<ビデオキャプチャーレコーダー「VC102」>

品種	型番	発売日
ビデオキャプチャーレコーダー	VC102	9月1日



ビデオキャプチャーレコーダー「VC102」
(ビデオキャプチャーレコーダーに iVDR-EX カートリッジは付属していません。)

<記録メディア>

品種	型番	容量	発売日
業務用リムーバブルハードディスク iVDR-EX	IVDRX250G	250GB	発売済
	IVDRX500G	500GB	9月1日



業務用リムーバブルハードディスク iVDR-EX 「IVDRX500G」(左)、「IVDRX250G」(右)

<専用アダプター>

品種	型番	発売日
シングルスロット・アダプターユニット	IVDRX-1X5HADP.N	9月1日
4ベイアダプターユニット	IVDRX-4X5HADP	
5型ベイ iVDR スロットアダプター	IVDRX-5HADP	



シングルスロット・アダプターユニット「IVDRX-1X5HADP.N」



5型ベイ iVDR スロットアダプター「IVDRX-5HADP」



4ベイアダプターユニット「IVDRX-4X5HADP」

各製品の特長

<ビデオキャプチャーレコーダー「VC102」>

1. カメラと FireWire (i.Link/IEEE1394) で接続し、録画と同時にストリームデータをファイルフォーマットに変換して、iVDR カートリッジに記録。テープからのキャプチャリングが不要で、撮影後すぐに編集を始められます。
2. DV、HDV、DVCPRO フォーマットに対応、また、主要な編集ソフトで使われているファイル形式に対応しており、LCD 画面を見ながら、ジョグダイヤル方式のメニューキーとフロントパネルのスイッチボタンで簡単に設定し記録できます。
3. リチウムイオン電池を内蔵し、フル充電時、約 90 分の記録が可能。さらに、外付けバッテリー（別売）を使用すると、6 時間の追加録画も可能です。
4. 撮影したビデオクリップを、カメラの LCD ですぐに iVDR から再生して確認できるクイックレビュー機能を備えています (DV モード時のみ)。
5. 付属のアクセサリシューアダプターにより、カメラ上部への取り付けが可能です。また、カメラ用外部マウントバッテリーとカメラの間の取り付けや、三脚使用時にカメラ下部に取り付けられる別売オプションツールもラインアップ (予定) しています。

■ビデオキャプチャーレコーダーの主な仕様

型番	VC102
接続インタフェース	FireWire (i. LINK/IEEE1394 SBP2)
データ転送速度	18~22 M Byte/s
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池
電源	6V~18V DC
外形寸法(W×H×D)	92mm×152mm×33mm

■対応ビデオ規格を記録ファイル方式

ビデオ規格	記録ファイル形式 (拡張子)			
	RAW DV (.dv)	MOV (.mov)	AVI (.avi)	M2T (.m2t)
DV	●	●	●	-
DVCPRO	●	●	●	-
DVCPRO 50	●	●	●	-
DVCPRO HD	-	●	●	-
HDV	-	-	-	●

■録画時間

ビデオ規格	500GB	250GB
DV	約 38 時間	約 19 時間
DVCPRO	約 38 時間	約 19 時間
DVCPRO 50	約 19 時間	約 9.5 時間
DVCPRO HD	約 9 時間	約 4.5 時間
HDV	約 38 時間	約 19 時間

ビデオキャプチャーレコーダー「VC102」は、「CitiDISK」ブランドの業務用機器を販売する米国 Shining Technology 社により、iVDR-EX カートリッジに対応させ開発されました。

<記録メディア>

1. ノンリニア・ファイルベース編集に強い大容量、高速、コンパクトなメディア

iVDR-EX 規格*1 に準拠。使い慣れたビデオテープのように扱い易いコンパクトサイズ。HDD ならではの大容量・高速転送が可能なリムーバブルメディアです。ノンリニア編集におけるファイルベース・データのブリッジメディアとして、編集コンテンツ、素材データなどの受け渡しや保管に便利です。

2. 1.4m 落下衝撃に耐える*2 カートリッジ

カートリッジ内部の緩衝材の材質や配置を徹底的に検討して、米国国防総省の軍事品に採用される性能規格である 1.22m からの落下体制基準を上回る優れた耐衝撃性を確保。内部 HDD と iVDR コネクタはフレキシブル接続し、緩衝材により内部の HDD を筐体(ケース)から浮かす構造としている為、ケースへの衝撃が直接 HDD へ伝わりにくくなっています。

3. iVDR スタANDARD規格*3 との互換性を確保

iVDR の他の規格である iVDR スタANDARDなどとケース厚みや長さは異なっても、ケースの横幅と側面ガイドレールの位置、コネクタの位置を統一。iVDR-EX カートリッジに対応したスロットはスタANDARD規格のカートリッジがそのまま使えます。

■iVDR-EX カートリッジの主な仕様

型番	IVDRX500G	IVDRX250G
記憶容量	500GB	250GB
ディスク回転数	5,400rpm	
データ転送速度(最大)	1,175Mbps	830Mbps
インタフェース/コネクタ仕様	シリアル ATA 準拠(+SAFIA セキュア拡張)/26pin iVDR オリジナルコネクタ	
挿抜回数	10,000 回	
カートリッジ寸法(W×H×D)	80mm×126mm×18mm	

<専用アダプター>

[1] シングルスロット(1 ベイ)アダプターユニット

■eSATA と USB2.0 のデュアルインタフェース対応。高速リード・ライトを実現する eSATA インタフェースと高い汎用性を有した USB2.0 インタフェースを用途に応じて使い分けることができます。

■PC など、接続した機器の電源をオンにしたまま iVDR カートリッジの取り外しが可能なホットプラグに対応*4 しています。また、iVDR-EX カートリッジのリード・ライト中はカートリッジの取り外しができないロック機構を備えています。

■スロットは iVDR-EX カートリッジだけでなく、iVDR スタANDARDカートリッジにも対応。また、1 万回の挿抜耐久性を確保しています。

[2] 4 ベイアダプターユニット

■iVDR-EX カートリッジに対応した iVDR スロット 4 台内蔵のアダプターユニット。

■インタフェースに eSATA を採用。高速転送、高速アクセスを実現しました。

■4 つの iVDR スロットのドライブを個々に単独で使用可能。さらに、複数の iVDR を同時使用し RAID システム*5 としても構成できます。

[3] 5 型ベイ iVDR スロットアダプター

- iVDR カートリッジのリード・ライト用アダプター。5 型ベイサイズなので、PC などの内蔵ベイに取り付け可能。
- iVDR-EX カートリッジのリード・ライト中はカートリッジの取り外しができないロック機構を備えています。
- スロットは iVDR-EX カートリッジだけでなく、iVDR スタンダードカートリッジにも対応。また、1 万回の挿抜耐久性を確保しています。

■iVDR-EX 対応 アダプターユニットの主な仕様

型番	IVDRX-1X5HADP.N	IVDR-4X5HADP	IVDRX-5HADP
接続インターフェース	eSATA/USB2.0	eSATA	シリアル ATA II
対応メディア	iVDR-EX / iVDR		
ベイ(スロット)数	1	4	1
電源	AC 100~240V	AC 100~240V	DC +5V / +12V (内部電源より取得)
外形寸法 (W×H×D)	192mm×60mm×274mm (突起物含まず)	177mm×231mm×270mm	146mm×42mm×161mm

- *1 iVDR コンソーシアムによって策定されたカートリッジタイプの規格。2008 年 8 月に、カートリッジ形状、インターフェース、コネクタなどの規格が策定されました。<<http://www.ivdr.org>>
- *2 マクセル標準試験による。高さ 1.4m からの落下試験による無破損、無故障を保証するものではありません。
- *3 iVDR コンソーシアムによって策定されたカートリッジタイプの規格。2009 年 10 月に国際標準規格(ISO/IEC 29171)として承認されました。カートリッジサイズは、長さ 110mm×幅 80mm×厚み 12.7mm。<<http://www.ivdr.org>>
- *4 eSATA 接続ではホットプラグに対応したホストインターフェースとドライバが必要です。
- *5 RAID (Redundant Array of Independent Disks)とは、信頼性向上の為に複数台の HDD を仮想的に一台の HDD として運用すること。4 ベイアダプターユニットで、4 台の iVDR-EX を 1 台の HDD システムとして動作させ、書き込み・読み出し速度の高速化やデータ信頼性の向上を図ることができます。ただし、RAID システムとしてお使いいただく場合は、ホストシステム側に適合する RAID ボードを使用する必要があります。

- ※ 「iVDR」は「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。
- ※ 「CitiDISK」ロゴは米国その他の国における Shining Technology 社の商標です。
- ※ 「DVCPRO」はパナソニック株式会社の登録商標です。
- ※ 「HDV」はソニー株式会社および日本ビクター株式会社の商標です。